

愛を弾く女 (1992)

UN COEUREN HIVER
A HEART IN WINTER

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1993/07/10

公開情報 アルバトロス=テレビ東京

【解説】

“君のことを愛していない”と言うために女を誘う男の物語、レールモントフ作の戯曲『王女マリー』にヒントを得て、恋愛映画の名匠ソーテが、演技派として躍進中のベアールを情熱的な音楽家に仕立てて奏でる、屈折した純愛譚。新進のバイオリニスト、カミーユは楽器工房を経営するマクシムと不倫の仲だった。心安くはあるが惰性的になりかけていたおり、彼の親友である楽器製作者ステファンに紹介され、その熱い視線に恋愛感情を確信するのだが……。どこから見てもマジメ人間にしか見えないステファンの寡黙さが怖い。演じるはベアールの実生活の伴侶でもあるD・オートウイユ。彼が楽器を作るフェティッシュな描写や、ベアール入魂の演奏シーンなど、ディテールは素晴らしい。ただし、同時期の「伴奏者」のような、音楽が映画と分かち難く結びついているという感は与えない。

【クレジット】

監督	クロード・ソーテ	Claude Sautet
製作総指揮	ジャン＝ルイ・リヴィ	Jean-Louis Livi
	フィリップ・カルカソンヌ	Philippe Carcassonne
脚本	クロード・ソーテ	Claude Sautet
	ジャック・フィエスキ	Jacques Fieschi
撮影	イヴ・アンジェロ	Yves Angelo
音楽	フィリップ・サルド	Philippe Sarde
出演	エマニュエル・ベアール	Emmanuelle Béart
	ダニエル・オートウイユ	Daniel Auteuil
	アンドレ・デュソリエ	Andre Dussollier